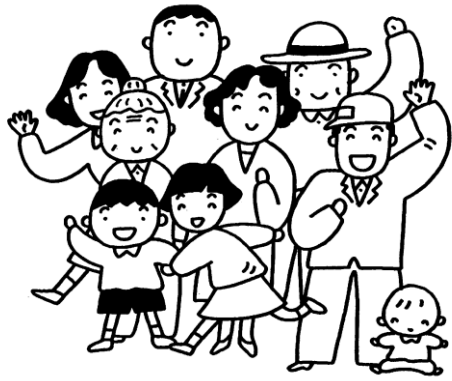


沼田市の活性化と市民の安全を守ることを求める グリーンベル21、観光、オスプレイ、世界遺産について一般質問

大東議員は11日おこなわれた一般質問で、グリーンベル21の新たなテナントの出店計画について、観光業と都市間交流の推進と充実、オスプレイの訓練飛行の中止を政府に求めることや、富岡製糸場の世界遺産推薦と沼田市の絹遺産の調査・整備を求め一般質問をおこないました。

グリーンベル21への出店計画について、出店を計画している業者と沼田都市開発などとの協議はどのようにおこなわれているのかの質問に対し市長は、「協議が十分されているとは思えないので、注視していきたい」と答えました。



訓練による住民への不安はあってはならない

大東議員の質問に市長が答える

大東議員は一般質問で、開発段階から墜落事故を繰り返し、開発当事者からも欠陥が指摘されている、米海兵隊の新型輸送機MV22オスプレイの飛行訓練が、利根沼田の上空でおこなわれることから、市長に対し、「訓練飛行の中止を政府に求めるよう」要望しました。



米海兵隊の新型輸送機MV22オスプレイ

市長は、「住民が不安を抱くような飛行訓練はあってはならない」と答え、広域圏の市町村や県と連携して対応を図りたいとの考えを示しました。

太陽光発電設置補助金を600万円追加

住宅用太陽熱利用システム設置補助金も20万円追加

9月定例市議会で提案された、平成24年度沼田市一般会計補正予算で、住宅用太陽光発電設置補助金と住宅用太陽熱利用システム設置補助金がそれぞれ追加されることになりました。

それぞれの補助金の利用については、市役所環境課にお問い合わせください。



住宅リフォームへ補助金の活用で6950万円の仕事

住宅リフォーム補助金を追加へ

今年度からスタートした住宅リフォームの補助金が、これまでに64件利用され、9月定例市議会で、240万円の追加補正予算が可決されました。



これからの補助金の申し込みなどについては、10月の広報「ぬまた」でお知らせする予定です。

補助金を活用したリフォーム工事の総額は6950万円となり、大きな経済効果を生み出しました。

2012年9月16日

NO. 321

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 Tel.23-1519 部内資料



ところが国は、医療・介護の窓口・利用料負担や保険料を減免する特別措置を、原発事故回避難指示地域を除いて9月末で取りやめる方針ですが、あまりにも冷たいやり方であり、「救われた命」が失われないようにし、被災者の生活と生業を国が支援し、地域社会全体の復興に力を注ぐことこそ必要です。

こんにちは 大東のぶゆき です

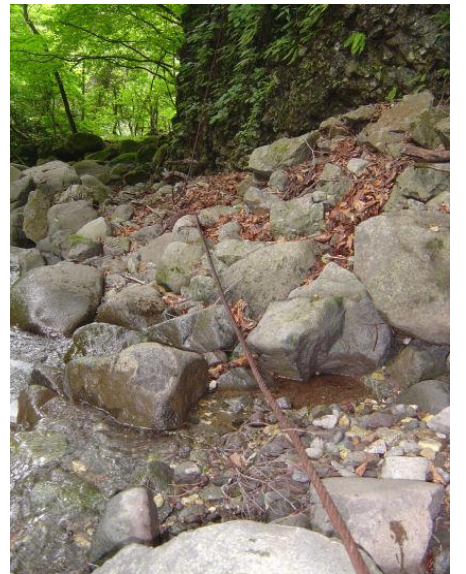
こんにちは。日本の観測史上最大のマグニチュード9の揺れと巨大津波によって、1万5千人を超える死者を出した東日本大震災から一年半が経過しましたが、依然2千8百人以上が行方不明で、福島第一原子力発電所事故による避難者を合わせると、34万人以上が避難生活を強いられています。

住まいと仕事を失い先が見えないくらし、親しい人を失った深い悲しみなどが蓄積されている被災者の多くは疲労が重なっているなど、被災者が安心してくらしせるよう物心両面でのきめ細かな支援の継続は不可欠です。

ぶらり散歩 めまた道 利根町 その六十四 根利山 砥 沢

根利山の開発が本格的に開始されたのは、明治34年（1901）に根利の国有林の払い下げを受けてからですが、すでに山で働く人が生活し、明治31年（1898）ごろには入山していたようです。

鉄索をかけるために測量、道路工事、建物の構築などに2～3年かかったといわれ、その間の生活物資などは運送飯場が運送専門の人を雇い、毎日隊列をつくり運搬にあたるなど、人力にたよっていました。



鉄索のワイヤーロープの残り



六林班峠からの旧道に残る石垣

鉄索をかける時には、銀山平から六林班峠まで様々な機材をそりに積んで牛に引かせ、峠からは大勢の人で引き下ろしたそうです。

鉄索のワイヤーロープは、人が背負って運びました。